

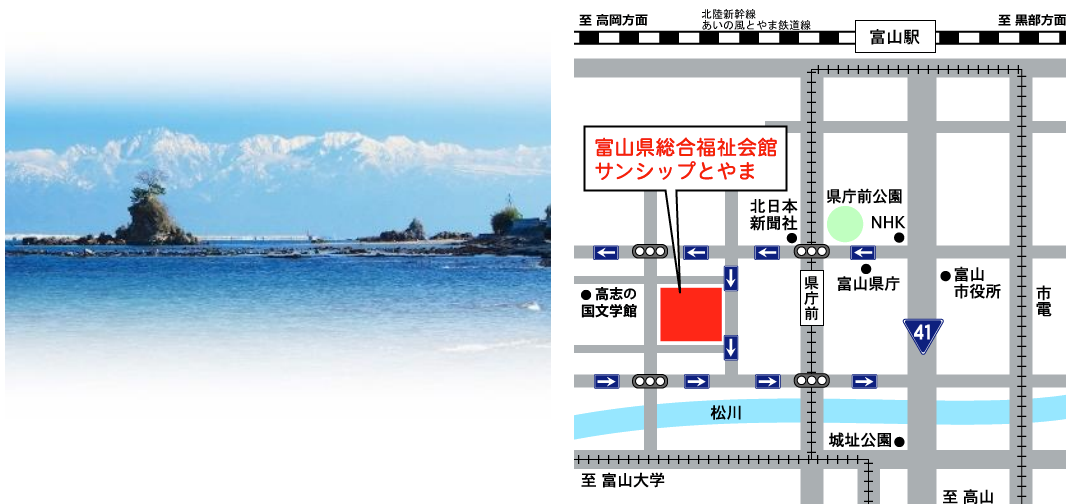
## 富山湾・世界で最も美しい湾クラブ加盟3周年記念

第3回「富山湾 100万人による海岸をきれいにする活動・市民の集い」

□ とき / 平成29年10月15日(日) 9:30~12:00 開場9:00

□ ところ / 富山市 サンシップとやま 6階 603号・604号(定員100名)

〒930-0094 富山市安住町5番21号 TEL 076-432-6141



●富山湾から望む立山連邦

会場アクセス図

## ～世界で最も美しい富山湾を守ろう～

### 講演1

とやまの海岸の今を知っていますか～海岸漂着物の実態～  
9:50～10:40 富山県環境政策課 木原 忍氏

### 記念講演

マイクロプラスチックと生物への影響  
11:00～12:00 東京農工大教授 高田 秀重氏

昨年の G7環境大臣会合でも、マイクロプラスチックの問題が、世界的課題だと指摘され、日本の環境省も大規模調査を開始している。世界の海で何がおきているのか。マイクロプラスチック汚染の実態と、始まった対策を追う。



主催／富山湾海岸をきれいにする活動の会

後援／富山県(環境政策課)

美しい富山湾クラブ (公財)とやま環境財団

北日本新聞社 富山テレビ放送

申込書（入場無料）

お忙しいところ恐縮ですが9月末日(土)までにFAXまたはTEL頂けると幸いです。

FAX送付先 076-438-3825

（お問い合わせ・連絡先）

富山湾海岸をきれいにする活動の会

〒931-8312 富山市豊田本町2-7-5

事務局 入江良明

TEL (076) 438-3825

E-mail : [irie.yosiaki@grape.plala.or.jp](mailto:irie.yosiaki@grape.plala.or.jp)

第3回「富山湾 100万人による海岸をきれいにする活動・市民の集い」に

参加 欠席 します

氏名 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

メール \_\_\_\_\_

団体名		
参加者氏名		
電話		
(連絡・質問事項等)		

■一見、ゴミも浮いていない海。しかし、その中にある微細な物質が大量に漂っている。大きき5mm以下のプラスチック＝“マイクロプラスチック”だ。世界中から海に流れ出るプラスチックの量は、推計最大1300万トン。それが砕け目に見えないほど小さくなり、海に漂っているのだ。“マイクロプラスチック”は、海水中の油に溶けやすい有害物質を吸着させる特徴を持っていて、100万倍に濃縮させるという研究結果も出ていて、生態系への影響が懸念され始めている。昨年のG7でも、マイクロプラスチックの問題が、世界的課題だと指摘され、日本の環境省も大規模調査を開始している。世界の海で何がおきているのか。マイクロプラスチック汚染の実態と、始まった対策を追う。■

## ～世界で最も美しい富山湾を守ろう～

### 富山湾・世界で最も美しい湾クラブ加盟3周年記念

第3回「富山湾 100万人による海岸をきれいにする活動・市民の集い」

□ とき / 平成29年10月15日(日) 9:30～12:00 開場9:00

□ ところ / 富山市 サンシップとやま 6階 603号・604号

**記念講演** マイクロプラスチックと生物への影響

11:00～12:00

東京農工大教授 高田 秀重氏



2015年10月29日(木)放送 NHKクローズアップ現代でプラスチックが海洋環境に重大な汚染を引き起こしており、海に漂う“見えないゴミ”～マイクロプラスチックの脅威～として放送。

#### 【高田 秀重 (たかだ・ひでしげ) 氏プロフィール】

1959年東京生まれ。理学博士。1986年東京都立大学(現・首都大学東京)大学院理学研究科化学専攻博士課程中退。86年東京農工大学農学部環境保護学科助手。97年同助教授。07年より現職。この間、90年米ウッズホール海洋研究所客員研究員。

主な著作に『環境汚染化学』(丸善出版)、『環境ホルモンの最新動向』(ブックレビュー社)、『東京湾—100年の環境変遷』(恒星社厚生閣)などがある。海洋学会岡田賞・水環境学会論文賞・環境化学学術賞・海洋立国推進功労者表彰(内閣総理大臣賞)など受賞多数。